

目黒区立住区会議室指定管理者運営評価結果一覧（令和 6 年度運営評価）

1 住区住民会議による指定管理施設

（１）「求める水準を超えており、施設活用において特徴的な取組を行っている」と評価した住区会議室（総括評価「A＋」の住区会議室） 1箇所

施 設 名	評価種別	評価委員会において評価した点
東根住区会議室	評価基準による評価	・老人いこいの家及び令和 5 年度からは児童館・学童保育クラブが併設されており、来館者が増加している中で、幅広い年齢層の利用者に対し、丁寧な案内・対応を行っている。 ・アンケート結果を管理従者全員で共有し、利用者の声を反映できるよう改善・実施を行っている。 ・利用者懇談会を開催している。生の声を聞くことにより、的確に利用者の意見・要望を把握して、よりよい施設運営につなげている。
	施設の効用を高める取組	令和 5 年度に東根住区センターが単身用高齢者住宅併設となったこともあり、1 人暮らし高齢者対象の食事サービス「東根食堂」を月 1 回実施し、地域の 1 人暮らし高齢者がともに食事を楽しみ、交流する場を提供している。

（２）「求める水準を超えている」と評価した住区会議室（総括評価「A」の住区会議室） 6箇所

施 設 名	評価種別	評価委員会において評価した点
菅刈住区会議室	評価基準による評価	・学童クラブ及び老人いこいの家との併設館である特性を生かし、会議室利用者や竹の子クラブ、学童保育クラブそして近隣の方々から作品を募集し、ロビーで作品展を開催するなど、地域の方々が交流できる場として、魅力ある施設運営を行っている。 ・トラブルや苦情に関しては、その都度適切な対応をするとともに業務連絡帳に記載して周知し、スタッフ全員で情報を共有することにより再発を防止している。 ・高齢者の「健康麻雀」及び「健康増進の体操教室」、乳幼児向けの「のびのびサロン」、子どもたちへは「お楽しみ会」を実施し、幅広い年齢層の利用者が安心して利用できるよう取り組んでいる。 ・年 1 回、管理従事者全員で見回りながら防火扉、機械室等館内の設備等の確認、操作方法を研修している。施設・設備のマニュアルの管理場所を管理者で共有している。 ・管理従事者が AED の操作等を学ぶ普通救命講習を受講し、安全管理に関する技能・意識の向上が確保されている。 ・1 日 3 回センター内及び隣接する保育園周辺を巡回し、安全の確認を行っている。 ・住区が主体となり、学童を含めた避難訓練を実施。災害時の行動マニュアルを見やすい場所に掲示、防災備品はミーティングルームに保管している。 ・管理従事者ミーティングを月 1 回開催し、利用者の意見や情報の共有を図っている。
東山住区会議室	評価基準による評価	・高齢者、子どもの休み処としてエントランスなどを積極的に開放している。 また、事務室前を通る利用者に積極的に声掛けをするなど安心して利用できるよう努めている。 ・アンケート結果を管理従者全員で共有し、利用者の声を反映できるよう改善・実施を行っている。
油面住区会議室	評価基準による評価	・ロビーに展示ボードを常設し、地域団体のイベント結果を写真などで展示できるようにしている。 ・廊下にも長椅子を置く等、高齢者や子どもの休み処・熱中症対策、地域のコミュニケーションの場となるよう施設を積極的に開放した上で、利用者が施設に馴染みむように声掛けにも努めている。 ・貸室の制度変更にともない、窓口受付のチェックリストを独自に作成する等の取り組みを行い、窓口対応の統一を図っている。
鷹番住区会議室	評価基準による評価	・初めての利用者や高齢者・幼児連れ等に応じて案内・誘導を行い、利用者から好評を得ている。 ・受付の際には、一人が直接接遇し、もう一人が次の準備をするなど利用者を待たせないスムーズな窓口対応に努め、利用者からも評価されている。 ・貸室の制度変更に向けては、従事者による勉強会や区からの説明の場を設ける等、窓口業務の積極的な理解と習得に努めている。
大岡山東住区会議室	評価基準による評価	・料理学習室について、使用ごとに備品の点検及び設備の清掃を丁寧に行っている。 ・エレベーターがないため階段を利用する高齢者の荷物運搬の手伝いを行っている。子ども食堂開催の際に多数訪れる幼児・低学年児童の安全確保のため、見守りを行っている。
八雲住区会議室	評価基準による評価	・住区会議室の利用者だけでなく、併設の老人いこいの家、児童館・学童保育クラブの利用者など老若男女分け隔てなく、住区センターの来館者すべてに目配り・声かけを行っており、施設を利用しやすい雰囲気づくりに努めている。 ・利用者懇談会を開催している。生の声を聞くことにより、的確に利用者の意見・要望を把握して、よりよい施設運営につなげている。

(3)「求める水準に達しており、施設活用において特徴的な取組を行っている」と評価した住区会議室（総括評価「B+」の住区会議室） 3箇所

施 設 名	評価種別	評価委員会において評価した点
碑住区会議室	施設の効用を高める取組	ミーティングコーナーを開放し、小中学生から大学生まで広い世代の学習スペースとなるように活用している。
中根住区会議室	施設の効用を高める取組	令和6年度に外部団体と連携しフードドライブ事業を開始し、住区センターを活用して地域の方から食品や雑貨等の物品の提供を受け、フードバンク事業を行う団体へ届けることで、食品ロス削減と食料支援に寄与し、施設を有効に活用している。
自由が丘住区会議室	施設の効用を高める取組	駅前で開催される商店街振興組合主催の女神まつりに合わせ、4年度以前にも臨時開館しトイレ・授乳室を来街者の利用に供していたが、5年度には協賛イベントを開催、その結果を受けて6年度から町会・自治会、児童館等と連携し、隣接する熊野神社境内も併せ住区まつりを開催した。恵まれた立地を生かし、駅前からの人出を効果的に取り込んで活気ある住区まつりを開催し、地域コミュニティの振興に努めた。

(4)「求める水準に達している」と評価した住区会議室（総括評価「B」の住区会議室） 5箇所

施 設 名				
月光原住区会議室	向原住区会議室	原町住区会議室	大岡山西住区会議室	自由が丘住区会議室宮前分室

(5)「水準を下回っている」と評価した住区会議室（総括評価「C」の住区会議室） 0箇所

「水準を下回っている」と評価した住区はありませんでした。

2 民間事業者による指定管理施設

(1)「水準を超えている」と評価した住区会議室 1グループ

施 設 名	評価種別	評価委員会において評価した点
田道住区会議室 田道住区会議室三田分室 (Cグループ)	評価基準による評価	・複合施設にあるため、他施設の職員等と柔軟にコミュニケーションをとり、円滑な施設運営に努めた。 ・消防署の協力を得て防災訓練を実施し、火災が発生した際の対応について学んだ。また、巨大地震が発生した際の対応について研修を実施した。 ・会議室を活用して美術講座や歴史講座を自主事業として開催し、地域のコミュニティ形成に寄与した。 ・田道住区センター三田分室で開催された住区まつりでは、レクホールを活用して自主事業を行うなど、施設の有効活用を試みた。

(2)「求める水準に達している」と評価した住区会議室 3グループ

施 設 名		
駒場・烏森住区会議室 (Aグループ)	中目黒・下目黒・不動住区会議室 (Bグループ)	上目黒・五本木住区会議室 (Dグループ)

(3)「水準に達していない、かなり下回っている」と評価した住区会議室

「水準に達していない、かなり下回っている」と評価した住区はありませんでした。
--